

令和4年第1回中間市議会臨時会会期日程（案）

（会 期 1月14日：1日間）

月	日	曜	本 会 議	委員会	審 査 事 項
1月14日	金	開 議 午前10時			1. 会期の決定 2. 承認第1号 3. 第1号議案 「 議案上程・提案理由説明・質疑・」 「 討論・採決・委員会付託 」
			市民厚生 委員会		
		開 議 委員会終了後			4. 第1号議案 [ 委員長報告・質疑・討論・採決 ]



## 諸 般 の 報 告

第1回中間市議会臨時会

令和4年1月14日

(議決事件の条項、字句、数字等の整理)

1. 令和3年第8回中間市議会定例会に上程され、12月14日の本会議において議長に委任された「第54号議案 令和3年度中間市一般会計補正予算(第8号)」の条項、字句、数字、その他の整理について、同日付で行った。

(報告書の受領)

2. 地方自治法第235条の2第3項の規定により、各会計の例月出納検査結果報告書を、令和4年1月12日付で監査委員から下記のとおりそれぞれ受領した。

### 記

- |                       |          |
|-----------------------|----------|
| (1) 令和3年度一般会計及び特別会計等  | 令和3年11月分 |
| (2) 令和3年度中間市公共下水道事業会計 | 令和3年10月分 |

3. 地方自治法第199条第9項の規定により、定期監査結果報告書を、令和3年12月27日付で監査委員から下記のとおりそれぞれ受領した。

### 記

- |           |                          |
|-----------|--------------------------|
| (1) 課税課   | 平成30年度<br>令和元年度<br>令和2年度 |
| (2) 都市計画課 | 令和元年度<br>令和2年度           |

4. 地方自治法第199条第9項の規定により、財政援助団体監査報告書を、令和3年12月27日付で監査委員から下記のとおり受領した。



---

令和4年 第1回 1月 (臨時) 中 間 市 議 会 会 議 録 (第1日)

令和4年1月14日 (金曜日)

---

議事日程 (第1号)

令和4年1月14日 午前10時00分開会

日程第 1 会期の決定

日程第 2 承認第1号 専決処分を報告し、承認を求めることについて  
(令和3年度中間市一般会計補正予算 (第10号) )  
(日程第2 提案理由説明・質疑・討論・採決)

日程第 3 第1号議案 令和3年度中間市一般会計補正予算 (第11号)  
(日程第3 提案理由説明・質疑・委員会付託)

【 休 憩 】

日程第 4 第1号議案 令和3年度中間市一般会計補正予算 (第11号)  
(日程第4 委員長報告・質疑・討論・採決)

日程第 5 会議録署名議員の指名

---

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

---

出席議員 (16名)

1 番 小林 信一君	2 番 堀田 克也君
3 番 田口 善大君	4 番 蛙田 忠行君
5 番 柴田 芳信君	6 番 田口 澄雄君
7 番 山本 慎悟君	8 番 安田 明美君
9 番 掛田るみ子君	10番 中尾 淳子君
11番 阿部伊知雄君	12番 大和 永治君
13番 柴田 広辞君	14番 下川 俊秀君
15番 井上 太一君	16番 中野 勝寛君

---

欠席議員 (0名)

---

欠 員 (0名)

---

説明のため出席した者の職氏名

市長	………	福田 浩君	教育長	………	片平 慎一君
総務部長	………	末廣 勝彦君	市民部長	………	安徳 保君
保健福祉部長	………	藤田 宜久君	教育部長	………	船津喜久男君
建設産業部長	………	篠田 耕一君	消防長	………	林 誠志君
環境上下水道部長	………				村上 智裕君
総務課長	………	久場康三郎君	財政課長	………	蔵元 洋一君
福祉支援課長	………	亀井 誠君	こども未来課長	…	船元 幸徳君
環境保全課長	………	岡 和訓君			

---

事務局出席職員職氏名

事務局長	佐伯 道雄君	書 記	志垣 憲一君
書 記	東 隆浩君	書 記	本田 裕貴君

---

## 議案の委員会付託表

令和4年1月14日  
第1回中間市議会臨時会

議案番号	件名	付託委員会
第1号議案	令和3年度中間市一般会計補正予算（第11号）	市民厚生



午前10時00分開会

○議長（中野 勝寛君）

おはようございます。ただいままでの出席議員は16名で、定足数に達しております。これより令和4年第1回中間市議会臨時会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付しておりますので、ご了承をお願いいたします。

この際、日程に入ります前に、諸般の報告を行います。

報告事項は、お手元に配付しております。朗読は省略したいと思いますので、ご了承をお願いいたします。

なお、本日の議案等の朗読は省略したいと思いますので、ご了承をお願いいたします。

また、今臨時会では、新型コロナウイルス感染防止のため、議員の議席及び執行部席の間隔を空けておりますので、ご了承をお願いします。

---

### 日程第1. 会期の決定

○議長（中野 勝寛君）

これより、日程第1、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今期臨時会の会期は、お手元の会期日程表のとおり、本日1日間といたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（中野 勝寛君）

ご異議なしと認めます。よって、今期臨時会の会期は1日間と決しました。

---

### 日程第2. 承認第1号

○議長（中野 勝寛君）

次に、日程第2、承認第1号専決処分を報告し、承認を求めることについて（令和3年度中間市一般会計補正予算（第10号））を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。福田市長。

○市長（福田 浩君）

承認第1号令和3年度中間市一般会計補正予算（第10号）につきましては、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分といたしましたので、同条第3項の規定によりご報告申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、その影響により苦しんでいる子育て世帯を支援する観点から、高校生までの子どもがいる世帯に対し、対象児童1人当たり10万円相当の給付を行うことが、昨年11月19日に閣議決定されました。

この閣議決定では、10万円分の給付のうち5万円を令和3年内に現金で先行給付し、残りの5万円分を令和4年の早い時期にクーポンを基本として追加支給することとしてお

り、本市におきましては、先行給付に必要な予算について、先の12月市議会定例会にて議決を頂いたところでございます。

その後、追加給付に係る内容を含む国の補正予算の国会審議を経て、内閣府から、本件給付については、自治体の判断により、令和3年内に10万円の現金を一括で給付した場合も国庫補助の対象となるとの見解が先月15日に示されました。

係る国の見解を受けまして、本市の対応を検討しました結果、市民からの要望も多く、事務経費もより少ない、10万円の現金一括給付を令和3年内に開始することといたしました。残る5万円分の給付について早急に予算措置をする必要があり、議会を招集する時間的余裕がなかったことから、関連経費を計上した補正予算を先月16日付で専決処分したものでございます。

補正予算の内容といたしまして、まず、歳出につきましては、民生費におきまして、子育て世帯への臨時特別給付金を2億8,190万円計上いたしております。

また、この事業に要する経費の財源となる歳入につきましては、国庫支出金におきまして、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金に歳出と同額の2億8,190万円を計上いたしております。

以上により、歳入歳出それぞれ2億8,190万円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ206億8,965万6,000円としたものでございます。

ご審議の上、ご承認賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

**○議長（中野 勝寛君）**

これより質疑に入ります。質疑はありますか。

（「なし」の声あり）

**○議長（中野 勝寛君）**

質疑なしと認めます。

お諮りいたします。ただいま議題となっております承認第1号は、委員会の付託を省略したいと思っておりますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

**○議長（中野 勝寛君）**

ご異議なしと認め、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。討論はありますか。

（「なし」の声あり）

**○議長（中野 勝寛君）**

討論なしと認めます。

これより、承認第1号専決処分を報告し、承認を求めることについて（令和3年度中間市一般会計補正予算（第10号））を採決いたします。

お諮りいたします。本案は原案のとおり承認することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(中野 勝寛君)

ご異議なしと認めます。よって、承認第1号は原案のとおり承認されました。

---

### 日程第3. 第1号議案

○議長(中野 勝寛君)

次に、日程第3、第1号議案令和3年度中間市一般会計補正予算(第11号)を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。福田市長。

○市長(福田 浩君)

第1号議案令和3年度中間市一般会計補正予算(第11号)について、提案理由を申し上げます。

今回の補正予算は、先月20日に成立した国の令和3年度補正予算第1号に計上された複数の事業のうち、国が示す実施スケジュールやその趣旨に鑑み、本市におきましても早急に実施する必要があるものについて、急遽ご提案するものでございます。

それでは、補正予算の内容につきまして、ご説明申し上げます。

まず、歳出につきましては、民生費におきまして、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、様々な困難に直面した方々に対し、速やかに生活・暮らしの支援を行う観点から、住民税非課税世帯等に対して1世帯当たり10万円をプッシュ型で支給する住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金に8億7,000万円、給付業務委託料等の事務費に5,200万円をそれぞれ計上いたしております。なお、本事業につきましては、年度内に完了せず、翌年度にわたり実施する見込みでありますことから、繰越明許費を併せて設定いたしております。

次に、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業の関連予算につきましては、さきの7月市議会臨時会にて承認を頂いておりますが、申請受付期間が本年3月末まで延長されたことに伴い相談・受付業務等委託料を90万円増額し、支出見込額が当初の想定を下回ることから新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を1,350万円減額いたしております。

また、新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線である、幼稚園、保育所、認定こども園、地域型保育事業所及び放課後児童健全育成事業、いわゆる学童保育等において働く保育士、幼稚園教諭、保育教諭、学童保育支援員等の処遇の改善のため、本年2月から前倒しでこれらの方々の収入を3%、月額で9,000円程度引き上げるための措置として、賃上げ効果が継続する方法で処遇改善を実施する施設等を補助する保育士等処遇改善臨時特例事業補助金に530万円を追加計上いたしております。

次に、これらの事業に要する経費の財源となります歳入につきましては、国庫支出金に

おきまして、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業の事業費及び事務費に対する補助金として9億2,200万円を計上いたしております。

また、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業補助金におきまして、事業費分を1,350万円減額し、事務費分を90万円増額するとともに、保育士等処遇改善臨時特例交付金530万円を追加計上いたしております。

なお、人件費におきましても補正を行っておりますことから、予算に関する説明書として給与費明細書につきましても併せて提出しております。

以上により、歳入歳出それぞれ9億1,477万7,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ216億443万3,000円とするものでございます。

ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

○議長（中野 勝寛君）

これより質疑に入ります。質疑はありますか。

（「なし」の声あり）

○議長（中野 勝寛君）

質疑なしと認めます。

ただいま議題となっております第1号議案は、会議規則第37条第1項の規定により、所管の市民厚生委員会に付託いたします。

この際、暫時休憩いたします。休憩中に市民厚生委員会に付託されました議案の審査をお願いします。

再開は、追って連絡いたします。

午前10時09分休憩

.....  
午前10時50分再開

○議長（中野 勝寛君）

休憩前に引き続き、会議を開きます。

---

#### 日程第4. 第1号議案

○議長（中野 勝寛君）

これより、日程第4、第1号議案令和3年度中間市一般会計補正予算（第11号）を議題とし、市民厚生委員長の報告を求めます。中尾淳子市民厚生委員長。

○市民厚生委員長（中尾 淳子君）

ご指名によりまして、ただいま議題となっております、第1号議案令和3年度中間市一般会計補正予算（第11号）について審査を行いましたので、その概要と結果をご報告申し上げます。

今回の補正予算は、国の令和3年度補正予算第1号に計上された複数事業のうち、国が

示す実施スケジュールやその趣旨に鑑み、本市において早急に実施する事業を計上するもので、歳入歳出それぞれ9億1,477万7,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ216億443万3,000円とするものです。

歳入は、国庫支出金において住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業の事業費及び事務費に対する補助金に9億2,200万円が計上されています。

また、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業補助金（事業費分）が1,350万円減額、同補助金（事務費分）が90万円増額されています。

さらに、保育士等処遇改善臨時特例交付金に530万円が追加計上されています。

次に、歳出は民生費において、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業における申請受付期間が本年3月末まで延長されたことから相談・受付業務等委託料が90万円増額されるとともに、支出見込額が当初の想定を下回ることから新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金が1,350万円減額されています。

また、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で困難に直面した方々の生活を支援するため、住民税非課税世帯等に対して1世帯当たり10万円を支給する住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金に8億7,000万円、給付業務委託料等の事務費に5,200万円がそれぞれ計上されています。

さらに保育所、幼稚園、認定こども園及び学童保育所等で働く保育士、幼稚園教諭、保育教諭、学童保育支援員等の処遇改善のため、本市におきましては本年2月から月収を1万1,000円程度引き上げるための措置として、賃上げ効果が継続する方法で処遇改善を実施する施設等を補助する保育士等処遇改善臨時特例事業補助金に530万円が追加計上されています。

以上が、当委員会に付託されました議案の概要であります。

最後に、採決いたしました結果、第1号議案は全員賛成で、可決すべきと決した次第であります。

よろしくご審議のほど、お願い申し上げます、委員長の報告を終わります。

○議長（中野 勝寛君）

これより質疑に入ります。ただいまの委員長の報告に対し、質疑はありますか。

（「なし」の声あり）

○議長（中野 勝寛君）

質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論はありますか。蛙田忠行君。

○議員（4番 蛙田 忠行君）

市民厚生委員会で先ほど審議をさせていただきました。

第1号議案令和3年度中間市一般会計補正予算（第11号）について、本会議において福田市長のほうから提案理由の説明がございましたけれども、先ほどの委員会で14款

2項1目3節の児童福祉費補助金538万9,000円について審査をさせていただきました。その中で本会議で福田市長が約9,000円の賃金の増額という提案理由の説明をされました。委員会の場で所管部署の責任者、課長さんのほうに私のほうからその内容について再確認をさせていただきましたら、その9,000円という数字に誤謬があって、あくまでもこれは全国的な数字としてそういう数字があって、本市においては今回の538万9,000円を計上するに当たって、保育士と、それから学童保育、その他もろもろも含めて大体1万1,000円強の賃上げを予定しておりますという説明がございました。

私は内容については、全然それで構わないと思うんです。ところが、本会議で9,000円という説明があって、市長からですよ。提案理由の説明があって、実際に委員会を開いて話を聞いてみると9,000円じゃなくて1万1,000円ですよと、という問いかけをしたらそういう答えが返ってきました。これは問いかけをしないと9,000円という数字がそのまま素通りしていくわけです。私は委員会の場でも質問させていただきましたけれども、我々議会に対して提案理由の説明をされる際には、その詳細も含めてしっかり内容を確認されて提案をしていただかなければ、我々としても、これ賃上げということは働く方々の生活に影響することなので、特にその点の詳細な部分についてもしっかり確認をしていただいて提案理由の説明をしていただきたいと思いますと感じております。よろしいでしょうか。よろしく願いをいたします。

○議長（中野 勝寛君）

ほかに討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（中野 勝寛君）

これにて討論を終結いたします。

これより、第1号議案令和3年度中間市一般会計補正予算（第11号）を採決いたします。

お諮りいたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は委員長の報告のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（中野 勝寛君）

ご異議なしと認めます。よって、第1号議案は委員長の報告のとおり可決されました。

---

## 日程第5. 会議録署名議員の指名

○議長（中野 勝寛君）

これより、日程第5、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第85条の規定により、議長において、小林信一君及び掛田るみ子さんを指名いたします。

---

○議長（中野 勝寛君）

以上をもちまして、今期臨時会に付議された案件は全て議了いたしました。よって、令和4年第1回中間市議会臨時会は、これにて閉会いたします。

午前10時59分閉会

---

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する

議 長            中   野   勝   寛

議 員            小   林   信   一

議 員            掛   田   る   み   子

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する

議 長

議 員

議 員